

令和4年 12月15日

# 校長室だより

座間市立相武台東小学校  
校長 浜田 佐織



## 5年生がキャンプに行ってきました

12月の5日～6日の2日間で、5年生が「相模原市ふるさと自然体験教室 ふじの体験のもりやませみ」へキャンプに行ってきました。初冬の寒さが感じられる天候でしたが、付近の竹林から切り出した竹を使って「箸」を造ったり、グループごとに問題を解きながらの里山を「追跡ハイク」したりと、仲間とともに津久井の自然をたっぷり味わいました。夜にはキャンプファイヤーを囲み、歌やダンス、ゲームなどで仲間との楽しい時間を満喫しました。準備から実施の中で、学年児童会のリーダー中心に全員で協力し成功させたキャンプでした。家族と離れ自分たちで生活をするという貴重な経験を通し、成長した5年生です。



## 相武台東小の子どもたち～情報モラル実態調査から見えてくるもの～

1学期に実施した「情報モラル実態調査」の結果が届きました。この調査は、毎年座間市内の小中学校で児童生徒・保護者を対象に実施しています。ここ数年のコロナ禍の中、子どもたちとネットの繋がりやICTに接する機会が増えていることが、新聞やニュースでも伝えられています。

相武台東小学校の子どもたちの状況を、調査結果の主な特徴でお伝えします。

### 《相武台東小学校児童のネット利用について》

#### \* ICT 利用に関する家庭でのルールの定着

- ・家庭内でのルールが「特にない」と回答した児童の割合が、市の平均と比べて低く、家庭でのルールの重要性が認知され定着していることがうかがえる。

#### \* SNS 利用率の増加

- ・4年生以上での SNS 利用率が増加傾向にある。

(4・5年はTikTok, 6年はTwitter/Instagramの利用の増加が顕著)

#### \* 中学年の利用時間が市平均より長い

- ・中学年は、平日・休日ともに2時間以上の回答率が市の平均より高い。特に休日は顕著

以上の結果から、つぎのことが必要と考えられます。(裏面につづく)

○利用ルールを子どもと話し合っで決めることと、利用時間等もルールに含め、守ることができているか親子で日々振り返り、実際の行動につなげる。

○SNS の利用率が増加傾向にあるため、インターネット投稿の仕組みや、個人情報、著作権等について、家庭で話し合い、学ぶ機会を持つ。

学校でも情報モラル授業を行うとともに、学習場面においても適切に指導をしてきます。

ご家庭でもお子さんの利用状況を確認し、日頃から利用のルールやマナー安全対策等について話し合い、ICT に振り回されることなく、上手な使い手となれるよう見守ってほしいと思います。

## 「豊かな心を育むひまわりプラン」をご存じですか？

座間市では、子どもたちの健やかな成長を願い、学校教育指導計画「豊かな心を育むひまわりプラン」を策定しています。市の花「ひまわり」にちなんだ名前になっており、入学の際にリーフレット等をお渡ししています。市内の小中学校ではこの「ひまわりプラン」に基づき学校教育活動を進めています。平成23年に策定され10年が過ぎ、時代に即した改訂版を現在検討中です。その中でも「ざまっ子八つの誓い」は子どもたちの日々の行動目標となるもので、学校の階段などの目に付くところに掲げられています。

### ざまっ子八つの誓い

- 1 毎日明るく元気にあいさつします。
- 2 家族を大切にします。
- 3 友だちを大切にします。
- 4 困っている人に手をさしのべ、優しく接します。
- 5 人の役に立つことを進んで行います。
- 6 何事にも積極的にチャレンジし、粘り強く取り組みます。
- 7 約束や決まりは、いつでもしっかり守ります。
- 8 自然を大切にし、地球にやさしい生活をします。

### 1棟西側の階段の「ひまわりプラン」



この八つを読んでもみると、相武台東小の子どもたちは、3番・4番の「人を大切にすることができ子どもたちが多い」と感じます。また、6番について今年は「たくさん失敗しよう！」を合言葉にチャレンジや継続も意識して取り組んでいます。保護者の皆さんが、我が子に一番当てはまるのは何番だと思うのでしょうか。1つではなくいくつもあるかも知れませんね。ご家庭でもこの八つの誓いの中に、その子らしい良さを見つけてあげてください。